

小児

ノドがつまった男の子

7歳の男児です。
昨年(平成28年)11月家族でバイキング料理に行き、食べ過ぎて吐きました。それ以来、調子が悪くなった、吐いたらどうしようと考えてしまいます。実際には吐いてはいません。
よく食べ、運動もやっていたが、食べないし、運動もやっていない、元気もなくなってきました。
自宅に近い総合病院を受診し、レントゲン写真、MRI検査、血液検査をするも異常なし。
自律神経の異常?精神的なもの?と言われ、症状が続くなら、逆流性食道炎を疑い胃カメラを予定しますと。その後も症状が持続するため、12月中旬に当院初診。
体格の良いガッチリした体格、診察上、特に異常を認めません。
以前診たときよりも元気がない、覇気がない、心配そうな顔貌をしています。「ノドがつまる感じがある?」と聞いたら、ココと自分の指でノドを指します。まさしく、半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)の適応です。
モノが詰まった感じがすると感じてしまう、気分はふさぎこんでいる。2週間内服。
母親と一緒に来院。
「調子良くなりました、ありがとうございました。嘔吐は全くありません。1日3回飲んでいたら、元気が出てきて食欲も戻り、運動も再開できました!」すごく良かった、この漢方薬、とお母さんが言ってくれました。
年末なので、1日1回くらいで良さそうなので続けておきますと。ノドがつまる感じがしただけで、本当にモノがつまったものではありませんでした。



コメント

今回の男の子には半夏厚朴湯が著効しました。
昔から、何かの拍子に「突然ノドがつまった感じがする」「つかえた感じがする」のを咽喉頭異常感症と言います。
耳鼻科を受診して検査を受けても異常がありません。
でも本人はつまった感じ、つかえた感じがするのです。
こういうときに半夏厚朴湯を1-2週間飲んでみましょう。
小児、大人にかかわらず使えます。



大人

左腕が上がらなくなった

48歳女性。
漢方外来に通院中の方です。
昨年(平成28年)の11月上旬に突然左腕が上がらなくなりました。
整形外科を受診するも原因不明、時々激痛が走ります。
リリカ、トラムセットが処方されるも、薬が合わず飲むと嘔吐してしまう。
11月中旬に当院受診。
現在ストレスから頭皮が抜ける、月経に関するトラブルがあります。
左腕だけでなく、左肩甲骨付近も痛い、凝る感があります。
桂枝加朮附湯(けいしかじゅつぷとう)と柴胡桂枝湯(さいこけいしとう)を開始。
2週間後再診。
「西洋薬なしでも左肩、腕の激痛は走らなくなった、肘から上は動かせないが、肘から下(末端)は動かせる」
鎮痛効果を増すために、ブシ末を追加しました。
3週間後再診。
「ブシ末を追加したら、腕が上がるようになった! 痛みなし!」
もう大丈夫と言われるので、この漢方薬は内服中止としました。



コメント

冷えると腕が痛い、しびれるときに使うのが桂枝加朮附湯です。
今回の女性は桂枝加朮附湯がよく効きました。
後日判明したのですが、仕事で物を運ぶときに腕や肩をぶつけていたエピソードがありました。外傷がらみで、なおかつ冷えがベースにある方に起こった事件のようです。
桂枝加朮附湯は上肢によく効きます(下肢にはあまり効きません)。
ブシ末は冷えを温める鎮痛効果を増すために使いました。
ブシ末単独では処方しません。



小児夜間急病センター当番日

2月10日(金) 19:30-22:30(受付) 場所:岐阜市民病院